

# そらこめ通信 No.38 2013.09発行

日頃より弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。  
 晴れた日が続いた7月とは打って変わって、8月は気温こそ高めで推移したものの雨の日が多く、時に雷を伴う大荒れの天候が見られました。先刻まで晴れていたはずなのに、気が付けば急に積乱雲に覆われて大粒の雨が落ちてくる。いわゆるゲリラ豪雨といわれるものですが、8月は道内各所において局地的な大雨による被害がもたらされた月でもあります。これほど天気予報が当たらない月も珍しく、予報士泣かせの1か月だったのではないのでしょうか。

ただ、7月に続き8月の平均気温が割合に高かったことに加え、変わりやすい天気でありながら日照時間もそれなりに確保できたことから、稲の生育は極めて順調な進み具合であります。空知を含めて北海道内は全般的に例年より5日ほど早め、上川地方などは8日も早いという報道もあります。それを裏付けるかのように、8月27日には上川や空知の一部で稲刈りが始まりました。8月中の稲刈りは1984年以來の出来事だとか…。弊社の圃場でも稲穂の下がり具合を見ているとそろそろかなあ…と感じていますが、ただ、水田が乾かないのが悩みの種。今後数日の天候に期待するところです。

8月23日(金)、24日(土)の2日間、沼田町では「第37回沼田町夜高あんどん祭り」が開催されました。本町の開拓者「沼田喜三郎」翁の故郷である富山県小矢部市から伝承されたこの祭り。毎年維持するのは大変な労力ですが、数万人の観光客と共に、この祭りに合わせて帰郷する若者が大勢いることも忘れてはいけない事のひとつ。何とか永く続いてほしいと願ってやみません。



ダリアの摘心作業(8月9日)



ダリア「かまくら」(8月9日)



新品種「きたくりん」の圃場(8月9日)



新品種「ゆきがすみ」の圃場(8月9日)



「おぼろづき」の圃場(8月9日)



「ゆめぴりか」の圃場(8月9日)



新品種「ゆきさやか」の圃場(8月9日)



「ゆきひかり」の圃場(8月9日)



「ななつぼし」の圃場(8月9日)



水田の傍らに自生していた花「ミズアオイ」(左)と「オモダカ」(中)(8月9日撮影)



生育が進む「きたくりん」(8月26日)



「ゆきがすみ」の圃場(8月26日)



「おぼろづき」の圃場(8月26日)



「ゆめぴりか」の圃場(8月26日)



「ゆきさやか」の圃場(8月26日)



「ゆきひかり」の圃場(8月26日)



「ななつぼし」の圃場(8月26日)



夜高あんどん祭り(8月24日)～拓哉さん 大型あんどん同士のぶつかり合い(中)と盛り上がる商工会あんどん(右)(8月24日)



今年で37回目を迎えた「沼田町夜高あんどん祭り」。過去に町内で発生した水害で、1度だけ直前で中止になったことがありますが、毎年の恒例行事として町民に親しまれている催しのひとつです。沼田町出身の若者はこの祭りに参加するために帰郷し、町内に残る若者と力を合わせて祭りを盛り上げています。なくてはならない祭りです。

これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます。

インターネットで美味しいお米!

(株)空知こめ工房 ホームページ  
<http://www.sorachi-kome.jp/>  
 ブログ「生産日誌」更新中です